



さんぼし

唐津市立西唐津小学校
学校だより 第 74 号
令和8年 9月 8日(火)
文責 校長 古川 雅



学校 HP

お休み明け 月曜日の子どもたちの様子から

2学期になって初めての土日、お家ではどのような様子だったでしょうか？

風の強い朝でしたが、子どもたちは元気に朝の挨拶をして学校の坂を登っていきましました。朝の会からそれぞれの教室を見て回りましたが、どの教室も夏休みが終わって5日目、通常モードでした。朝の会から1時間目の授業としっかりと進められていました。

子どもたちは廊下などで会うと、夏休みのことを、よく話をしてくれます。遊びに連れて行ってもらったこと、家族や親せきと遊んだことなどなど、心に残ったことをたくさん聞かせてもらっています。



5年1組は算数の学習、「整数」の授業でした。黒板に書かれた数字が、奇数なのか偶数なのかを隣同士で確認していました。

考え方がわかってしまえば何でもないことですが、桁が増えると考えこんでしまう子どももいました。繰り返し、繰り返しの学習が必要ですね。





1年2組は算数の学習、「10といくつ」の授業でした。「2, 4, 6, 8,」「5, 10, 15, 20」などの、ものの数を数えるときに、簡単に数える方法に取り組んでいました。

ノートのサクランボやバナナの数を一人一人が数えて、全体で数え方も含めて確認していました。



2年生は読書の学習、図書室で本の貸し出しを行っていました。本を借りる度に、司書より貸し出しの総数を教えてもらえるので、子どもたちにとっては励みになります。

おめあての本を選んだら、早速、席について本の世界に入り込んでいました。

